

平成26年2月18日

各 位

公益社団法人 日本フードスペシャリスト協会

会 長 岩 元 睦 夫

食に関する一般向け啓発事業の募集について

当協会は社団法人として発足以来、公益的な事業の拡充に積極的に取り組むこととし、広く国民一般を対象とした食に関する啓発活動の推進に努めているところです。

平成26年度は、別添の通り「平成26年度啓発活動助成事業推進要綱」を定め、これに基づき、食品、食生活、その他食に関する国民一般向けの啓発を目的とする講演会、シンポジウム、講習会等の企画を広く募集することにいたしました。応募された企画の中から審査会で選考の上、優秀な企画について協会が助成し、共催することにいたしております。

関係各位におかれましては、奮ってご応募いただきたくここにご案内申し上げます。

応募される方は、申請書に必要事項をご記入のうえ、メール及び郵送にて当協会宛お送りください。

なお、申請書受理後、事務局より確認の連絡をさせていただきます。万一、連絡がない場合は、当協会までお電話を賜りますようお願い申し上げます。

応募締切 平成26年4月10日（木）

応募先・問合せ先

公益社団法人 日本フードスペシャリスト協会

〒170-0004 東京都豊島区北大塚1-16-6

大塚ビル3階

電話 03-3940-3388

FAX 03-3940-3389

E-Mail info@jafs.org

平成 26 年度啓発活動助成事業推進要綱

- 1 目的 食品、食生活その他食に関する国民一般向けの啓発を目的として行う講演会、シンポジウム等の事業（以下「一般向け啓発事業」という。）につき、協会が助成し、共催することにより、国民の食に対する正しい理解を深め、もって、食品産業の健全な発展と国民の健康で豊かな食生活の確保に寄与することを目的とする。
- 2 対象事業 食品、食生活その他食に関する国民一般向けの啓発を目的として行う地域に開かれた講演会、シンポジウム、講習会等の事業であって、平成 26 年度中に実施するもの。

聴衆の主体が大学教員や大学院生・学生で占められるような学術的色彩の濃い事業、あるいは専ら医療上の視点から栄養問題を取り上げる事業は対象としない。
- 2 助成件数 予算の範囲内で、応募企画の成熟度を勘案して採択する。
- 3 助成額 20 万円を上限とし、必要経費（事業費）の 1 / 2 を助成する。
- 4 助成範囲 広報費、講師謝金、旅費、資料印刷費、会場費、材料費等
- 5 応募資格 食に係る教育機関・団体をはじめ本事業を適正に実施できる者
- 6 応募期限 平成 26 年 4 月 10（木）日まで
- 7 応募書類 一般向け啓発事業助成申請書（別記様式 1）
- 8 審査 学識経験者からなる審査会で審査する。
審査結果は平成 26 年 5 月 16 日（金）までに通知する。
- 10 報告書類 一般向け啓発事業実施報告書（別記様式 2）
実施事業の内容や実施結果等をまとめた CD-ROM
- 11 提出期限 報告は事業実施後 2 ヶ月以内とする。
- 12 成果公表 報告いただいた CD-ROM を活用し協会ホームページに掲載する。
実施団体としての公表は自由。

(別記様式1)

一般向け啓発事業助成申請書

平成 年 月 日

公益社団法人 日本フードスペシャリスト協会

会 長 岩 元 睦 夫 殿

(教育機関・団体名)

(代表者) ○ ○ ○ ○



下記の一般向け啓発事業について、貴協会の助成を受けたいのでよろしくお取り計らい願います。

事業の名称	
開催日	
開催場所	
目的 及び 内容	(ここには概要のみ 250 字以内で記載し別紙 1 に詳細内容を記載してください。)
助成申請額	(ここには申請額のみを記載し別紙 2 に積算根拠を示してください。)
助成振込先	口座番号： 銀行 支店 口座 ○○○○○○ 口座名義：○○○○○○○○
実施責任者	所 属
	フリガナ 氏 名 E-Mail
	電 話() - FAX() -
会計責任者	所 属
	フリガナ 氏 名 E-Mail
	電 話() - FAX() -

(別紙1)

一般向け啓発事業企画書

事業の名称

(一般向け啓発事業として企画されている事業の詳細内容を記述してください。)

(別紙2)

一般向け啓発事業助成申請額積算書

事業の名称

費 目	経費見込額	うち助成申請額
合 計		

(別記様式2)

一般向け啓発事業実施報告書

平成 年 月 日

公益社団法人 日本フードスペシャリスト協会
会 長 岩 元 睦 夫 殿

(教育機関・団体名)

(代表者) ○ ○ ○ ○



貴協会の助成を受けた一般向け啓発事業の実施結果について下記の通り報告します。

名 称	
開 催 日	
開催場所	
参加者	人 数： 年齢層： ※具体的にお願いします。
実施結果	概要は次の通り。詳細は添付 CD-ROM 参照。 (以下、必ず概要記載をお願いします)
会計報告	助成金使用額 ○○○○円。詳細は別紙精算書のとおり。
実施責任者	所 属
	フリガナ 氏 名 E-Mail
	電 話() - FAX() -
会計責任者	所 属
	フリガナ 氏 名 E-Mail
	電 話() - FAX() -

*事業内容を掲載した CD-ROM 枚 (協会ホームページ掲載用)

(別紙)

一般向け啓発事業助成金精算書

事業名の名称

費目	経費見込額	経費実績	助成申請額	助成金使用額
合計				

※ 欄が不足の場合は適宜書き足してください。

《助成金の未使用額の返納》

※返納金が発生した場合のみご記入下さい。

協会からの助成額は、必要経費の 1/2 以内となっております。

経費実績の合計額の 1/2 が協会から年度当初に交付された助成金額を下回った場合は、下回った金額は未使用額となりますので協会に返納して下さい。

〈内訳〉

協会から年度当初に交付された助成金額 = _____ 円・・・①

経費実績の合計の 1/2 = _____ 円・・・②

差額 (① - ②) = _____ 円・・・③

未使用額の振込先

◎振込先

- みずほ銀行 大塚支店 普通 2102419
- 三井住友銀行 巣鴨支店 普通 7195855
- 三菱東京UFJ銀行 大塚支店 普通 0042968

◎口座名義 : 公益社団法人 日本フードスペシャリスト協会